

### 3. インターネットによる

#### ハンディキャップ学生支援関係リソースの収集と提供

メディア教育開発センター 佐 賀 啓 男

##### 1. 本プロジェクトのウェブ・サイト

「メディアFDとフレキシブル・ラーニング支援の研究開発」プロジェクトでは、平成13年のプロジェクト開始当初から研究開発活動にインターネットを積極的に活用することとし、プロジェクトのためのウェブ・サイトの構築、メーリング・リストの整備、ウェブ上の掲示板の開設と利用などを推進している。また、研究開発には4つのフォーカスを設け、ハンディキャップを有する学生の学習支援は、それらのフォーカス・グループのうちのひとつである。このグループの目標のひとつは、障害をもつ学生が高等教育機関で学ぶことを支援するのに役立つリソースを整備し、それを広く利用可能なようにインターネットを介して提供することである。

本プロジェクトのウェブ・サイトでは、「学内IT支援のためのリソース集」と名づけたページ (<http://www.nime.ac.jp/~fdfl/resources/menu.html>) に、各種リソースへのリンクを整備するようつとめている。それらのリンクはいくつかの見出しのもとに並べられている。現在(2001年12月)までのところ、そのページに収めたリンクは次のとおりである。

##### 参考論考・調査報告等 (Reference Articles and Research Reports)

グローバル化時代に求められる高等教育の在り方について(答申)

(平成12年11月22日大学審議会)

大学設置基準等の改正について(答申) (平成12年11月22日大学審議会)

政府のeJapan重点計画 | eラーニングの市場調査の結果概要

遠隔教育のオンライン・ジャーナル(J. of Asynchronous Learning Networks)

教育用WWWページの開発作法 | イギリス・ディアリング報告の要約

高等教育機関におけるマルチメディア利用実態調査概要(PDF)

メディアの教育効果に関する基礎研究文献解題

教授デザイン研究の系譜 | ハイパーメディアと学習: 研究レビュー

効果的なオンライン・モデレーション | 遠隔学習の発展段階とコース開発モデル

メディアFDのための枠組み | メディア活用能力向上のための研修プログラム案

ガヴリエル・サロモン教授「情報社会の挑戦に直面する高等教育」

##### 研修の実施例 (Examples of Workshops and Seminars for Faculty Development)

教材研究ワークショップ: メディア教育入門 | 研修アルバム | 実施レポート

教育メディア科学講座・第2章：教育メディア研究の流れーテキスト等  
教材研究ワークショップ：未来の学校図書館  
教材研究セミナー：教育用マルチメディア・ソフトの最前線 | 実施報告  
教育メディア科学セミナー・第2回：教育メディア研究の成果を振り返る  
：プレゼンテーション用スライド  
視聴覚教育におけるメディア・リテラシー：現職研修用スライド  
教材研究ワークショップ：キャンパスのITポリシー作成  
ガヴリエル・サロモン教授、NIME で講演会、「ITの挑戦に直面する高等教育」

#### ウェブ・ページ作成ツールのサイト (Tools for Web Development)

FTP 関連 | 掲示板ソフト関連 | 文書テンプレート・素材関連  
日本語検索エンジン・ソフト関連  
リーズ・メトロポリタン大学のウェブコース開発リソース集  
ビデオ・ストリーミングの教育利用を解説するイギリスのサイト  
ウェブ上のBBSのようにも使えるメーリング・リストの無料開設  
無料のオンライン・コース作成・運営環境の提供

#### 大学における教授法改善を支援しているサイト (Sites Supporting Teaching with IT)

名古屋大学高等教育研究センターのティーチング・ティップス  
トロント大学のTA訓練のティーチング・ティップス  
スタンフォード大学のティーチング・ハンドブック  
東北大学大学教育研究センター  
京都大学高等教育教授システム開発センター  
社団法人・私立大学情報教育協会  
広島大学情報メディア教育研究センター  
名古屋大学情報メディア教育センター  
北海道大学高等教育機能開発総合センター  
早稲田大学インフォメーションテクノロジーセンター  
イギリスの学習と教育の支援ネットワーク・LTSN  
ノーザン・イリノイ大学FD & IDセンターのリソース・ページ  
イギリスのハンディキャップ学生支援とテクノロジー情報サービス  
リーズ・メトロポリタン大学のハンディキャップ学生サービス  
カナダのクイーンズ大学インストラクショナル・ディベロップメント・センター  
映像メディア教材検索サイト(日本視聴覚教育協会)

#### 遠隔学習に関するリソースが充実しているサイト

(Sites with Rich Resources for Distance Learning)

ゲット・エデュケイテッド・コム

米国高等教育インスティテュート報告：インターネット・ベースの遠隔教育の質（PDF）  
 カナダのマリコパ・コミュニティ・カレッジ「遠隔学習ハンドブック」  
 カナダのマウント・ロイヤル・カレッジ「ウェブ・ティーチング・リソース集」  
 米国MITのオープン・コースウェア・プロジェクト

## オンライン授業の実例（Examples of Web-based Teaching Sites）

長岡技術科学大学の工学基礎Ⅰと工学基礎Ⅱ | 大阪市立大学インターネット講座  
 同志社大学経済学部のオンデマンド型インターネット授業 | 山梨大学  
 国際ネットワーク大学コンソーシアム | 早稲田大学デジタルキャンパス  
 園田学園女子大学インターネットキャンパス | ワールド・レクチャー・ホール  
 スタンフォード大学オンラインデモ(ビデオ・ストリーミング：典型的授業を視聴可)  
 ベイス大学遠隔オンライン学習(Guest/guest で体験可：Blackboard を利用)  
 テキサス大学ダラス校 MBA オンライン・デモ(guest/guest で体験可：WebCT を利用)  
 無料の各種オンライン教養コースの提供  
 (古書店サイト、Barnes & Noble、の見出し行右側クリック)

## 学生による授業評価の実例等（Examples of Teaching Evaluation by Students）

広島経済大学 | 立正大学 | 金沢大学等 | WEB-ICU | 神戸大学米谷助教授論考 |  
 新潟経営大学 |

IT Resources' Table of Contents - Microsoft Internet Explorer - [オフライン作業]

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

アドレス(A) http://www.nime.ac.jp/~fdfl/resources/menu.html

### 学内IT支援のためのリソース集

Resources for the Support of IT in Campus

FDリソース共有ボード(他の方々に役立つ情報をどうそのBBSにお寄せください) | [Return](#)

- 参考論文・調査報告等 (Reference Articles and Research Reports)
  - グローバル化時代に求められる高等教育の在り方について(答申X平成12年11月22日大学審議会) NEW
  - 大学設置基準等の改正について(答申X平成12年11月22日大学審議会) NEW
  - 政府のeJapan重点計画 | eラーニングの市場調査の結果概要 NEW
  - 遠隔教育のオンライン・ジャーナル(J. of Asynchronous Learning Networks) NEW
  - 教育用WWWページの開発作法 | イギリス・ディアリック報告の要約
  - 高等教育機関におけるマルチメディア利用実態調査概要(PDF)
  - メディアの教育効果に関する基礎研究文献解題
  - 教授デザイン研究の系譜 | ハイパーメディアと学習：研究レビュー
  - 効果的なオンライン・モデレーション | 遠隔学習の発展段階とコース開発モデル
  - メディアFDのための枠組み | メディア活用能力向上のための研修プログラム案
  - ガブリエル・サロモン教授「情報社会の挑戦に直面する高等教育」
- 研修の実施例 (Examples of Workshops and Seminars for Faculty Development)
  - 教材研究ワークショップ：メディア教育入門 | 研修アルバム | 実施レポート
  - 教育メディア科学講座・第2章：教育メディア研究の流れ-テキスト等 NEW
  - 教材研究ワークショップ：未来の学校図書館
  - 教材研究セミナー：教育用マルチメディア・ソフトの最前線 | 実施報告
  - 教育メディア科学セミナー・第2回：教育メディア研究の成果を振り返る
  - プレゼンテーション用スライド
  - 視聴覚教育におけるメディア・リテラシー：現職研修用スライド

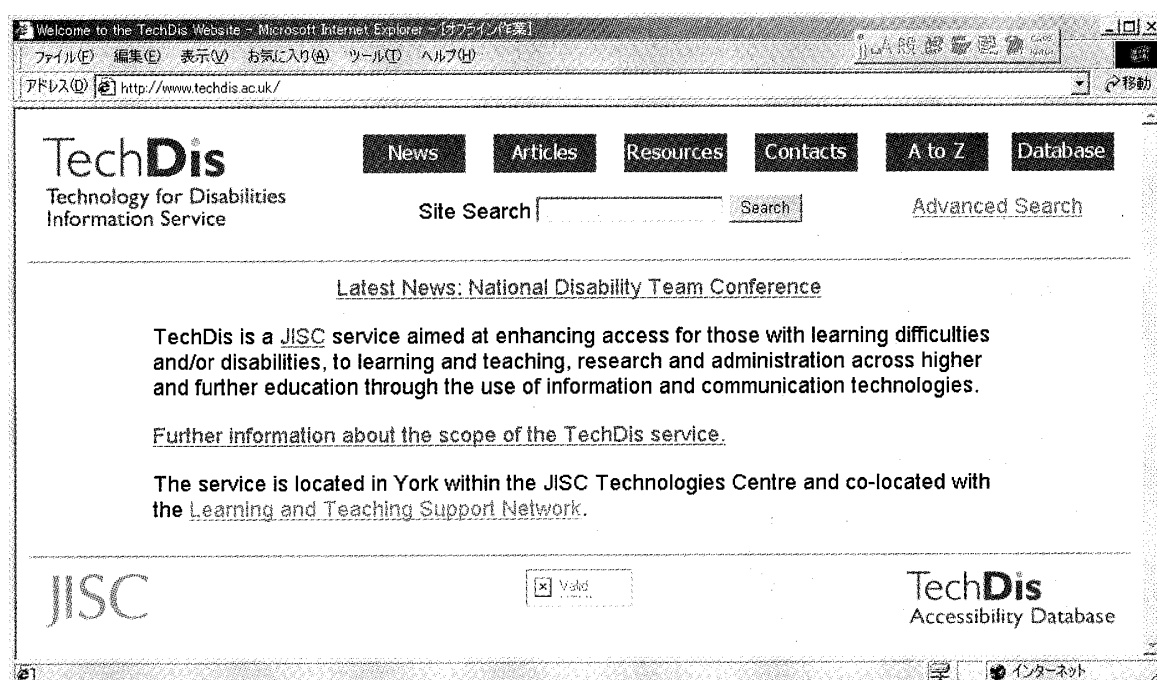
http://www.nime.ac.jp/~saga/kenshu/kanagawa/index.htm

学内IT支援リソース集のページ（部分）

また、このページと併せて、プロジェクト・メンバー間で、大学のIT活用を支援するためのリソースを共有するための掲示板（BBS）、「FDリソース共有ボード」（<http://www.nime.ac.jp/cgi-bin/fdfl/resource.cgi>）を運営している。上の各種リンクのうち、ハンディキャップをもつ学生の支援にかかわるサイトへのリンクは、「イギリスのハンディキャップ学生支援とテクノロジー情報サービス」と「リーズ・メトロポリタン大学のハンディキャップ学生サービス」である。前者は、イギリスの全国的な支援サービス機関「TechDis」のサイトへのリンクであり、後者は、学内における支援サービスの典型的な例としてのリーズ・メトロポリタン大学のサイトへのリンクである。以下では、本プロジェクトのハンディキャップ支援グループが研究開発活動を進めるにあたって、モデルのひとつとなりうる「TechDis」の概要をまとめることとする。

## 2. イギリスの全国的支援サイト「TechDis」の概要

TechDis は「障害のためのテクノロジー情報サービス」（Technology for Disabilities Information Service）の略称で、イギリスの高等教育・継続教育機関に学ぶ障害をもつ学生をテクノロジーの利用によって支援するための情報サービスを行い、そのウェブ・サイト（<http://www.techdis.ac.uk/>）を運営している。TechDis の運営主体は、イギリスの高等教育財源機関によって資金提供されている JISC（The Joint Information Systems Committee）であり、ヨークの JISC 情報センターに設置され、同じ場所には、イギリス高等教育の全国的な支援センターである「学習・教育支援ネットワーク」（Learning and Teaching Support Network; LTSN）も位置している。我が国でもそのような全国的支援ネットワークの設立が期待されるが、そのためにもっとも近い位置に存在するのがメディア教育開発センターであろう。



TechDis のホームページ

## (1) TechDis の使命と目的

まず、そのミッションは、「学習障害ないし他の障害をもった人々のために、高等教育と継続教育における学習と教育、研究および管理部門へのアクセスを、情報・コミュニケーション技術の利用をとおして増進すること」である。また、その戦略的な目的は、次の6項目にまとめられている。

- ①高等教育と継続教育のセクターにおける学習と教育、研究と管理に関与するすべてのスタッフが、障害をもった学習者を支援するために情報・コミュニケーション技術（ICT）を利用することに関する主要な情報と助言リソースであること。
- ②高等教育と継続教育のすべてのスタッフが、TechDis によって提供されるリソースに気づき、アクセスするために、機関内および高等教育と継続教育のセクター内で、より広範に TechDis の存在をプロモートすること。
- ③障害をもった学生とスタッフを支援するためのテクノロジーの利用におけるすぐれた革新的な実践をプロモートし、移転させ、仲介すること。
- ④障害をもった学習者のニーズにたづねて、学習と教育、研究と管理に使われている現在のテクノロジーの所在や入手に関して調査し助言を提供すること。
- ⑤障害をもった学生とスタッフを支援するためのテクノロジーの利用を増進するイギリス全土にわたる協調的で一貫したアプローチを保証するために、主要な財源提供者との効果的な関係とパートナーシップを開発し維持すること。
- ⑥明瞭な業務処理と全国的な一貫性を保って、効果的なサービスを開発し維持すること。

## (2) ウェブ・サイトの内容

TechDis のウェブ・サイトは、まだ開発途中であるが、「ニュース」「関連論考・記事」「リソース」「連絡先リスト」「データベース」などの分野からなっている。また、サイト全体をキーワードで検索することもできる。「関連論考・記事」のエリアにおける現在のエントリーの例は、次のようである。

- ・ウェブ上のアクセシビリティ：その概要
- ・アクセシビリティと学習テクノロジー
- ・多様な代価による数学へのアクセス
- ・オーサリング・ツールを用いたアクセスしやすいウェブ・ベースのコースウェアのデザイン
- ・ウェブ・サイトのアクセシビリティのレベルをいかに評価するか
- ・特別な教育ニーズと障害法の解説
- ・ヴァーチャル・ラーニングの環境と障害者によるアクセス

このように、障害をもった学習者が、学習目的でウェブ・サイトにアクセスする際の、そのサイトの使いやすさに関する論考と解説記事が、これまでのところ中心になっている。なお、TechDis のサイトにおける実際の価値の高い機能は、2種類のデータベースである。

そのひとつは、「TechDis アクセシビリティ・データベース」で、障害をもった人々を援助

する各種の製品についての情報のオンライン・リソースを提供するものである。このリソースは、障害をもった人の機能を援助したり、補完したり、付加したりするテクノロジーについての情報を、イギリスの高等教育と継続教育のセクターに提供するようにデザインされている。なお、それは、人々に処方箋を与えるツールではないので、利用者は、このデータベースを使いながら、必ず専門家の助言を求めるよう促されている。もうひとつのデータベースは、「TechDis コネクション・サービス」で、各地のコミュニティーの中での専門的な能力をもった人材や専門機関の情報を収めており、それによって、障害をもった人々を支援するための人的、組織的な協力を援助することを意図するものである。これら2つのデータベースは、他のリソースとともに、本研究開発のモデルとしても活用することができよう。